

大阪市住まい公社は地域との連携を進めています

大阪市住まい公社(大阪市住宅供給公社)は、住宅施策推進のパートナーとして、大阪市と連携して地域の見守り事業に協力しています。

これまで平野区でこども110ばん自転車隊を発足するとともに、高齢者等見守り事業の協力事業者として、東成区役所・東淀川区役所と協定を締結してきました。

これらに続いて平成29年4月には新たに住之江区役所とも協定を締結いたしました。

今後とも地域との連携を進め、市民の皆さまが安全で安心して過ごせるまちづくりに積極的に協力してまいります。

高齢者等見守り事業

大阪市住まい公社が管理している市営住宅等では、単身・高齢化が進んでおり、「孤立死」を防ぐための相談が自治会等から寄せられています。

そのため、高齢世帯等からの社会的ニーズに対応し、入居者サービスの向上を図るため、下記の区役所が実施している見守り事業に協力し、お住まいの皆さまに安心して生活していただけるよう、地域との連携を進めています。

住之江区役所ホームページ

<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/page/0000400239.html>

東成区役所ホームページ

<http://www.city.osaka.lg.jp/higashinari/page/0000225181.html>

東淀川区役所ホームページ

<http://www.city.osaka.lg.jp/higashiyodogawa/page/0000237313.html>

こども110ばん自転車隊

平野区内の市営住宅等を管理している平野住宅管理センターでは、地域に密着した住宅管理の拠点として、市営住宅等の巡回時には自転車を利用しています。

大阪市住まい公社としても地域との連携を進める観点から、平野区役所が取り組みを行なっている安全で安心なまちづくりに協力するため、「平野住宅管理センターこども110ばん自転車隊」を発足しました。

